

第 75 回運輸の日

日 時 2016 年 05 月 12 日 (火) 10:00~15:00
 場 所 東神トラックステーション
 行 動 者 今井 勇 (ヤマト運輸労働組合厚木支部)
 小久保 誠 (日通湘南物流労働組合)
 箕町 達哉 (ヤマトボックスチャーター労働組合)
 森尻 圭一 (全日通労働組合神奈川支部)
 望月 博巳 (県連)
 アンケート 56 集約

場 所	担 当 者	10:00~12:00	13:00~14:30	計
右	今井 勇	13	4	17
中	箕町 達哉	8	6	12
左	小久保 誠	5	2	7
前	森尻 圭一	6	5	11
	望月 博巳	4	3	7
		36	20	56



昨日の雨も上がり、晴天の中行動することが出来ました。今日は今週の中でも一番トラックが少ない状態でしたが、お昼ごろになるといつもの混雑状態になりました。それでも、14時頃には空きスペースも見られ、運転手の方に聞くと「こっち（関東）に来る荷物が少ないようだ。休み明けだからね。」と応えてくれました。調査内容では、アルコールのチェックはしっかり行っているものの、対面点呼の方はほとんどいない状況でした。

感想



今井: お疲れ様です。5月12日組織拡大全国統一行動。トラックドライバーさんへのアンケート調査をしました。残業代や点呼、年収などを洗い顔つきで答えて頂きました。連続運転や過積載、アルコールチェックは改善されていますが、労働時間や賃金の在り方に改善が必要だと感じました。もっとトラックドライバーの人権が尊重されるよう活動を続けていきます。



小久保：「組織拡大統一行動」午前中は、駐車スペースに空きが多く珍しくと思いましたが、昼近くになったらいつも通り満車、駐車スペースからはみ出し駐車するトラックが多くなりました。やはり、神奈川県中央地域では東神トラステだけではトラックドライバーの休息、荷待待機所が足りないのだと思います 行政、トラ協、運輸労連で協議し、トラックステーションの新たな設営を急がなければトラックドライバーの安全、健康を守る事が出来ない、と思います。



簗町：アンケートを実施しました。地方ナンバーの長距離ドライバーに聴くと、点呼未実施、健康診断未実施、残業代コミコミといった企業が多いことに驚かされます。なかには、健康診断は受けさせられるけど、全額自腹という方もいました。そこは神奈川県内の企業でした。

アルコールチェックはするけど、点呼は無いという会社もあって、やることがずるいなあと感じました。



森尻： まだまだ運輸業界は底辺を歩いていると感じさせられました。「法律はあっても、守っていたら仕事にならない」という人もいましたが、これでいいのでしょうか？今日は気温も上がり汗ばむ陽気でしたが、あと何年もこのまま続くようならこの業界の将来はどうかと心配で背筋が寒くなりました。調査内容を見ますと残業という概念が無いこと、点呼はやっているといっても、人がいなければ電話での出社・退社連絡の方もいました。点呼者の選任はされているのか？疑問が残ります。

望月：暑い一日でした。暖かくなると外で気さくに応えてくれる方も多くなってきました。また「昨日やりました」という方もいました。中には、施設内の風呂から出来てそのままタクシーでお出かけの方もいました。ナンバーを見ると『千葉』昼間から何処に行くのでしょうか。勿論普段着でしたが。